

市長の公約違反に抗議し、市長報告の撤回を求める申し入れ

2025年2月17日

小金井・生活者ネットワーク

代表 田頭祐子

2月14日に公表された優先整備路線の検証及び総合的判断についての市長報告で、3・4・11号線は設計の見直しを求めるもので実質的には推進、3・4・1号線は一旦中止、という結論が示された。これまで白井市長が「東京都に中止・見直しの要望書を提出する」としていた公約に明らかに反する内容である。

優先整備路線の検証について、市長は都へ要望書を提出するために必要な手続きであると答弁し、部局はヒアリングに協力した市民団体には市長の公約実現のための後押しと説明していた。

白井市長は2022年の市長選で、2路線整備に反対の立場を明確にして当選した。市長の公約とは、当然ながら市民への約束である。小金井・生活者ネットワークは、白井現市長支持を表明し広く市民に呼びかけた立場からも、事前説明もなく公約違反の市長報告が公表されたことは誠に遺憾であり、強く抗議する。

よって、小金井・生活者ネットワークは、2月14日に公表された優先整備路線の検証及び総合的判断についての市長報告を撤回すること、また、この間の経緯について納得できる説明と誠意ある対応を強く求める。

以上